

# 第3四半期報告書

本書は、EDINET(Electronic Disclosure for Investors' NETwork)システムを利用して金融庁に提出した第3四半期報告書の記載事項を、紙媒体として作成したものです。

沢井製薬株式会社

(E00976)

# 目 次

|                                 |    |
|---------------------------------|----|
| 【表紙】                            | 1  |
| 第一部 【企業情報】                      | 2  |
| 第1 【企業の概況】                      | 2  |
| 1 【主要な経営指標等の推移】                 | 2  |
| 2 【事業の内容】                       | 2  |
| 第2 【事業の状況】                      | 3  |
| 1 【事業等のリスク】                     | 3  |
| 2 【経営上の重要な契約等】                  | 3  |
| 3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】  | 3  |
| 第3 【提出会社の状況】                    | 7  |
| 1 【株式等の状況】                      | 7  |
| (1) 【株式の総数等】                    | 7  |
| ① 【株式の総数】                       | 7  |
| ② 【発行済株式】                       | 7  |
| (2) 【新株予約権等の状況】                 | 7  |
| (3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】 | 7  |
| (4) 【ライツプランの内容】                 | 7  |
| (5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】           | 7  |
| (6) 【大株主の状況】                    | 8  |
| (7) 【議決権の状況】                    | 8  |
| ① 【発行済株式】                       | 8  |
| ② 【自己株式等】                       | 8  |
| 2 【役員の状況】                       | 8  |
| 第4 【経理の状況】                      | 9  |
| 1 【四半期連結財務諸表】                   | 10 |
| (1) 【四半期連結貸借対照表】                | 10 |
| (2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】  | 12 |
| 【四半期連結損益計算書】                    | 12 |
| 【第3四半期連結累計期間】                   | 12 |
| 【四半期連結包括利益計算書】                  | 13 |
| 【第3四半期連結累計期間】                   | 13 |
| 【注記事項】                          | 14 |
| 【セグメント情報】                       | 15 |
| 2 【その他】                         | 17 |
| 第二部 【提出会社の保証会社等の情報】             | 18 |
| レビュー報告書                         | 巻末 |

**【表紙】**

|            |                                           |
|------------|-------------------------------------------|
| 【提出書類】     | 四半期報告書                                    |
| 【根拠条文】     | 金融商品取引法第24条の4の7第1項                        |
| 【提出先】      | 関東財務局長                                    |
| 【提出日】      | 平成26年2月10日                                |
| 【四半期会計期間】  | 第66期第3四半期<br>(自 平成25年10月1日 至 平成25年12月31日) |
| 【会社名】      | 沢井製薬株式会社                                  |
| 【英訳名】      | SAWAI PHARMACEUTICAL CO., LTD.            |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役社長 澤井 光郎                             |
| 【本店の所在の場所】 | 大阪市淀川区宮原5丁目2番30号                          |
| 【電話番号】     | 06-6105-5711(代表)                          |
| 【事務連絡者氏名】  | 執行役員 経営管理部長 末吉 一彦                         |
| 【最寄りの連絡場所】 | 大阪市淀川区宮原5丁目2番30号                          |
| 【電話番号】     | 06-6105-5711(代表)                          |
| 【事務連絡者氏名】  | 執行役員 経営管理部長 末吉 一彦                         |
| 【縦覧に供する場所】 | 株式会社東京証券取引所<br><br>(東京都中央区日本橋兜町2番1号)      |

## 第一部 【企業情報】

### 第 1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

| 回次                                   | 第65期<br>第3四半期<br>連結累計期間              | 第66期<br>第3四半期<br>連結累計期間              | 第65期                                |
|--------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|-------------------------------------|
| 会計期間                                 | 自 平成24年<br>4月1日<br>至 平成24年<br>12月31日 | 自 平成25年<br>4月1日<br>至 平成25年<br>12月31日 | 自 平成24年<br>4月1日<br>至 平成25年<br>3月31日 |
| 売上高 (百万円)                            | 61,009                               | 67,930                               | 80,502                              |
| 経常利益 (百万円)                           | 14,368                               | 17,126                               | 17,601                              |
| 四半期(当期)純利益 (百万円)                     | 9,838                                | 10,833                               | 12,022                              |
| 四半期包括利益又は<br>包括利益 (百万円)              | 9,298                                | 11,103                               | 11,641                              |
| 純資産額 (百万円)                           | 59,072                               | 100,022                              | 61,479                              |
| 総資産額 (百万円)                           | 128,023                              | 140,039                              | 127,842                             |
| 1株当たり四半期<br>(当期)純利益金額 (円)            | 313.75                               | 335.68                               | 386.71                              |
| 潜在株式調整後<br>1株当たり四半期<br>(当期)純利益金額 (円) | 258.69                               | 293.45                               | 318.17                              |
| 自己資本比率 (%)                           | 46.1                                 | 71.4                                 | 48.0                                |

| 回次                    | 第65期<br>第3四半期<br>連結会計期間               | 第66期<br>第3四半期<br>連結会計期間               |
|-----------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|
| 会計期間                  | 自 平成24年<br>10月1日<br>至 平成24年<br>12月31日 | 自 平成25年<br>10月1日<br>至 平成25年<br>12月31日 |
| 1株当たり四半期<br>純利益金額 (円) | 141.21                                | 131.84                                |

(注) 1. 売上高には消費税等は含まれておりません。

2. 当社は四半期連結財務諸表を作成していますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

3. 平成25年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期（当期）純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益金額を算定しております。

#### 2 【事業の内容】

当第3四半期連結累計期間において、当社及びその子会社（以下、当社グループという）が営む事業の内容に重要な変更はありません。

なお、ケーエム合同会社につきましては、重要性がなくなったことに伴い、第1四半期連結会計期間から連結子会社から除外し、非連結子会社としております。

## 第2 【事業の状況】

### 1 【事業等のリスク】

当第3四半期連結累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

### 2 【経営上の重要な契約等】

該当事項はありません。

### 3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期報告書提出日現在において当社グループが判断したものであります。

#### (1) 業績の状況

当第3四半期連結累計期間（平成25年4月1日～平成25年12月31日）におけるわが国経済は、「デフレからの脱却」と「日本経済再生」に向け、①大胆な金融政策、②機動的な財政政策、③民間投資を喚起する成長戦略、という安倍政権が掲げた3つの政策に加え、2020年夏季五輪の東京開催が決定したことなどから、マインドの改善も伴って、景気は緩やかに回復しました。また、10月1日に閣議決定された消費税8%への引上げに伴う駆け込み需要も一部見られました。その一方、これらの影響で、建設関連費用の高騰や円安の一層の進行に伴う原材料価格の上昇など、内需中心の企業にとっては、経営環境の悪化が見られました。

ジェネリック医薬品業界におきましては、平成25年4月に厚生労働省から「後発医薬品のさらなる使用促進のためのロードマップ」（以下、ロードマップという）が公表され、「ジェネリック医薬品の数量シェアを平成30年3月末までに60%以上にする」という目標とともに、「ジェネリック医薬品の使用促進のためのモニタリングを行い必要な促進策を適宜追加する」ことが明記され、引き続きジェネリック医薬品の使用促進が力強く推し進められることが明確となりました。上記ロードマップにおいて、ジェネリック医薬品メーカーに対して、「安定供給」、「品質に対する信頼性の確保」、「情報提供の方策」への取り組み強化が求められました。特に、原薬メーカーへの査察強化や原薬の複数ソース化等を通じた安定供給が求められております。その他、世界的な査察基準になりつつあるPIC/Sへの早急な対応も求められております。

上記ロードマップを受けて、中央社会保険医療協議会において、次期制度改革の中のジェネリック医薬品使用促進策として、加算点数等具体的な内容は固まっていないものの、調剤薬局におけるジェネリック医薬品使用促進に向けた調剤体制加算ルールの見直し、DPC病院におけるジェネリック医薬品使用促進策の導入などの検討が行われました。薬価に関しては、長期収載品の従来の「特例引き下げ」を廃止してジェネリック医薬品の置き換え率に応じた「特例的な引き下げ」を新たに導入することや新規ジェネリック医薬品の収載薬価を先発品の100分の60を乗じた額（内用薬については銘柄数が10を超える場合は100分の50を乗じた額）に引き下げること、既収載ジェネリック医薬品の薬価については、3つの価格帯に集約することを骨子とした次期薬価制度改革案が了承され、ジェネリック医薬品業界にとっても非常に厳しい薬価制度改革が行われる見通しとなりました。

このような状況において、当社グループは、ジェネリック医薬品業界のリーディングカンパニーとして、経営環境の変化にいち早く対応するため、2年目を迎えた中期経営計画「M1 TRUST 2015」の基本方針に沿って各部門が掲げた施策に積極的に取り組みました。6月に5成分9品目、12月には7成分14品目の新製品を上市いたしました。発売直後から積極的な販売活動に努めたことが功を奏し、新製品の売上も順調に推移しております。とりわけ、6月に上市した代謝拮抗剤（抗がん剤）「エスエーワン配合カプセル」と抗血小板剤「シロスタゾールOD錠」は、製造販売承認を取得したメーカーが各々他に1社しか無い競合の少ない製品であり、当社の開発力の高さを市場に大いにアピールすることができました。また、同じく12月に上市した「ピタバスタチンCa錠」は、20社以上の参入により競合が激しい品目であるにもかかわらず、高コレステロール血症治療剤市場における「アトルバスタチン錠」をはじめとする当社のこれまでの実績と安定供給力を背景に好調な出だしとなりました。

昨年3月に稼働を開始した関東工場の新製剤工場については、順次、他の工場からの製品移管を受け、稼働率を向上させるとともに、将来のジェネリック医薬品の需要拡大を見越して、設備投資計画の1年前倒しを行い、当期中に第2期工事に着手することといたしました。これにより、当社全体で年間100億錠の生産体制を早期に構築することとなります。また、卸・販売会社に、安定供給力や品質などの当社の強みや製品に関する情報提供を確実に行うとともに、連携を一層強化することで、保険薬局市場における販売拡大のみならず、前期に伸び悩んだ病院市場の深耕にも努めました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は67,930百万円（前年同期比11.3%増）、営業利益が16,997百万円（同19.9%増）、経常利益が17,126百万円（同19.2%増）、四半期純利益が10,833百万円（同10.1%増）となりました。

資本政策につきましては、投資単位当たりの金額を引き下げることにより、株式の流動性の向上と投資家層の拡大を図るべく、平成25年9月30日を基準日として、普通株式1株に対して2株の割合をもって株式分割を実施いたしました。また、平成22年9月17日に発行したユーロ円建転換社債型新株予約権付社債に関して、平成25年10月17日に、繰上償還に関するコールオプションの行使を決定したことから、当第3四半期連結会計期間末までにその大半が普通株式に転換され、期限までに転換されなかった65百万円を繰上償還いたしました。

## (2) 財政状態の分析

資産につきましては、当第3四半期連結会計期間末における流動資産は90,487百万円となり、前連結会計年度末に比べ11,051百万円増加いたしました。これは主に、たな卸資産が7,451百万円、受取手形及び売掛金が5,010百万円増加したことによるものであります。固定資産は49,552百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,145百万円増加いたしました。これは主に、投資その他の資産が1,402百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、140,039百万円となり、前連結会計年度末に比べ12,196百万円増加いたしました。

負債につきましては、当第3四半期連結会計期間末における流動負債は35,117百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,012百万円増加いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金が4,346百万円増加したことによるものであります。固定負債は4,899百万円となり、前連結会計年度末に比べ31,358百万円減少いたしました。これは主に新株予約権付社債が30,362百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、40,017百万円となり、前連結会計年度末に比べ26,345百万円減少いたしました。

純資産につきましては、当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は100,022百万円となり、前連結会計年度末に比べ38,542百万円増加いたしました。これは主に、四半期純利益の計上10,833百万円、剰余金の配当3,001百万円、資本金の増加15,142百万円、資本剰余金の増加15,195百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は71.4%（前連結会計年度末は48.0%）となりました。

### （3）事業上及び財務上の対処すべき課題

当第3四半期連結累計期間において、当社グループの事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

なお、当社は財務及び事業の方針の決定を支配する者の在り方に関する基本方針を定めており、その内容等は下記のとおりとなっております。

#### ① 基本方針

当社は、当社の財務及び事業の方針の決定を支配する者は、当社の企業価値の源泉を理解し、当社が企業価値ひいては株主共同の利益を継続的に確保、向上していくことを可能とするものである必要があると考えています。

当社は、昭和23年の設立以来、「なによりも患者さんのために」という企業理念に基づく医薬品事業を推進し、健康生活を願う国民の皆様の期待に応えるため、経済性に優れた高品質の医薬品の製造販売を続けることにより、ジェネリック医薬品メーカーとしての社会的責任を果たしてまいりました。当社の企業価値の源泉は、ジェネリック医薬品メーカーにとって最も重要とされる3つの要素「品質」、「安定供給」、「情報提供」において、他の追随を許さないレベルを維持する経営ノウハウであると考えており、医療機関・流通各社からも最高レベルの定評をいただき、毎年多品目の新製品を上市し販売しております。

当社は、当社株式の大規模買付等であっても、当社の企業価値・株主共同の利益に資するものであれば、これを一概に否定するものではありません。また、株式会社の支配権の移転を伴う買収提案についての判断は、最終的には株主全体の意思に基づき行なわれるべきものと考えております。

しかしながら、株式の大規模買付等の中には、その目的等から見て企業価値・株主共同の利益に対する明白な侵害をもたらすもの、株主に株式の売却を事実上強要するおそれがあるもの、対象会社の取締役会や株主が株式の大規模買付等の行為について検討しあるいは対象会社の取締役会が代替案を提案するための十分な時間や情報を提供しないもの、対象会社が買収者の提示した条件よりも有利な条件をもたらすために買収者との交渉を必要とするもの等、対象会社の企業価値・株主共同の利益に資するものとは認められないものも少なくありません。当社株式の買付を行う者が上記の企業価値の源泉を理解し、これらを中長期的に確保し、向上させられるのでなければ、当社の企業価値ひいては株主共同の利益は毀損されることになります。

当社としては、当社株式の大規模買付等を行おうとする者が現れた場合には、当該大規模買付者に対して積極的に情報提供を求め、当社取締役会の意見及び理由をすみやかに開示し、株主の皆様が適切に判断できるよう努めるとともに、必要に応じて会社法その他関係法令の許容する範囲内において適切な措置を講じてまいります。

## ② 基本方針実現のための取組み

当社は、上記の基本方針実現のために、次の３点に取り組んでまいります。

### a. 中期経営計画並びに中長期ビジョンの達成

平成24年度から始まる３年間の中期経営計画として策定した中期経営計画「M1 TRUST 2015」並びに、中長期ビジョンである「2020年度までに売上高2,000億円達成」を目指し、掲げた諸施策を確実に実施することで企業価値の向上を図ります。

中期経営計画「M1 TRUST 2015」では以下の３つを基本方針としております。

- A. ジェネリック市場での圧倒的No. 1 プレゼンス確立
- B. 経営基盤の強化を通じた全社コストコントロールの徹底
- C. 新規領域への戦略的投資

### b. コーポレート・ガバナンス体制のさらなる強化

経理の意思決定機能と業務執行機能を分離し、意思決定の迅速化・効率化を図るため、執行役員制度を導入しております。更なる内部統制の整備強化を進め、企業価値の着実な向上に努めます。

### c. 株主還元

将来の企業価値向上に資する研究開発や設備投資など新たな成長につながる投資と株主還元のバランスに配慮するとともに、毎期の連結業績、配当性向、その他の株主還元策等を総合的に勘案しながら、配当性向30%を目処に、安定的かつ継続的な配当を行うことを株主還元の基本とし、株主共同の利益の継続的確保・向上を図ります。

(注)b. の執行役員制度は平成25年６月25日に導入しております。

## (4) 研究開発活動

当第３四半期連結累計期間の当社グループにおける研究開発費の総額は3,527百万円であります。

### 第3 【提出会社の状況】

#### 1 【株式等の状況】

##### (1) 【株式の総数等】

###### ① 【株式の総数】

| 種類   | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 77,600,000  |
| 計    | 77,600,000  |

(注) 平成25年8月27日開催の取締役会決議により、平成25年10月1日付で株式分割に伴う定款変更が行われ、発行可能株式総数は38,800,000株増加し、77,600,000株となっております。

###### ② 【発行済株式】

| 種類   | 第3四半期会計期間末現在<br>発行数(株)<br>(平成25年12月31日) | 提出日現在<br>発行数(株)<br>(平成26年2月10日) | 上場金融商品取引所名<br>又は登録認可金融商品<br>取引業協会名 | 内容                    |
|------|-----------------------------------------|---------------------------------|------------------------------------|-----------------------|
| 普通株式 | 38,122,188                              | 38,124,788                      | 東京証券取引所<br>市場第一部                   | 単元株式数は、<br>100株であります。 |
| 計    | 38,122,188                              | 38,124,788                      | —                                  | —                     |

(注) 提出日現在発行数には、平成26年2月1日からこの四半期報告書提出日までの新株予約権の行使により発行された株式数は、含まれておりません。

##### (2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

##### (5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日                   | 発行済株式<br>総数増減数<br>(千株) | 発行済株式<br>総数残高<br>(千株) | 資本金増減額<br>(百万円) | 資本金残高<br>(百万円) | 資本準備金<br>増減額<br>(百万円) | 資本準備金<br>残高<br>(百万円) |
|-----------------------|------------------------|-----------------------|-----------------|----------------|-----------------------|----------------------|
| 平成25年10月1日～<br>12月31日 | 20,903                 | 38,122                | 8,708           | 27,101         | 8,708                 | 27,424               |

(注) 1. 新株予約権（ストック・オプション及び転換社債型新株予約権付社債）の行使による増加であります。  
2. 平成26年1月1日から平成26年1月31日までの間に、新株予約権の行使により、発行済株式総数が2,600株、資本金及び資本準備金がそれぞれ3百万円増加しております。  
3. 平成25年8月27日開催の取締役会決議に基づき、平成25年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割しております。

(6) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第3四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

当第3四半期会計期間末日現在の議決権の状況については、株主名簿の記載内容が確認できず、記載することができませんので、直前の基準日である平成25年9月30日の株主名簿により記載しております。

① 【発行済株式】

平成25年12月31日現在

| 区分             | 株式数(株)                | 議決権の数(個) | 内容                 |
|----------------|-----------------------|----------|--------------------|
| 無議決権株式         | —                     | —        | —                  |
| 議決権制限株式(自己株式等) | —                     | —        | —                  |
| 議決権制限株式(その他)   | —                     | —        | —                  |
| 完全議決権株式(自己株式等) | 普通株式(自己保有)<br>649,500 | —        | —                  |
| 完全議決権株式(その他)   | 普通株式<br>16,560,000    | 165,600  | —                  |
| 単元未満株式         | 普通株式<br>9,503         | —        | 一単元(100株)<br>未満の株式 |
| 発行済株式総数        | 17,219,003            | —        | —                  |
| 総株主の議決権        | —                     | 165,600  | —                  |

(注) 1. 単元未満株式欄の普通株式には、当社所有の自己株式が82株含まれております。

2. 平成25年8月27日開催の取締役会決議に基づき、平成25年10月1日付で普通株式1株を2株に分割しております。これに伴い、平成25年10月1日現在の完全議決権株式(その他)の株式数は33,120,000株、議決権の数は331,200個、発行済株式総数は34,438,006株、総株主の議決権数は331,200個となっております。

② 【自己株式等】

平成25年12月31日現在

| 所有者の氏名<br>又は名称       | 所有者の住所               | 自己名義<br>所有株式数<br>(株) | 他人名義<br>所有株式数<br>(株) | 所有株式数<br>の合計<br>(株) | 発行済株式<br>総数に対する<br>所有株式数<br>の割合(%) |
|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|---------------------|------------------------------------|
| (自己保有株式)<br>沢井製薬株式会社 | 大阪市淀川区宮原<br>5丁目2番30号 | 649,500              | —                    | 649,500             | 3.77                               |
| 計                    | —                    | 649,500              | —                    | 649,500             | 3.77                               |

(注) 1. 上記自己名義所有株式数には、持株会信託(従業員持株会信託型ESOP)所有当社株式数(49,550株)を含めておりません。

2. 平成25年8月27日開催の取締役会決議に基づき、平成25年10月1日付で普通株式1株を2株に分割しております。これに伴い、平成25年10月1日現在の自己保有株式の株式数は1,299,000株となっております。

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

## 第4 【経理の状況】

### 1 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

### 2 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間(平成25年10月1日から平成25年12月31日まで)及び第3四半期連結累計期間(平成25年4月1日から平成25年12月31日まで)に係る四半期連結財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人による四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】  
(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

|               | 前連結会計年度<br>(平成25年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(平成25年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部          |                         |                               |
| 流動資産          |                         |                               |
| 現金及び預金        | 20,583                  | 19,634                        |
| 受取手形及び売掛金     | ※ 26,593                | ※ 31,604                      |
| 電子記録債権        | —                       | 169                           |
| 商品及び製品        | 15,129                  | 17,795                        |
| 仕掛品           | 6,997                   | 9,717                         |
| 原材料及び貯蔵品      | 7,402                   | 9,467                         |
| 繰延税金資産        | 1,675                   | 1,530                         |
| その他           | 1,066                   | 583                           |
| 貸倒引当金         | △12                     | △14                           |
| 流動資産合計        | 79,435                  | 90,487                        |
| 固定資産          |                         |                               |
| 有形固定資産        |                         |                               |
| 建物及び構築物（純額）   | 22,806                  | 22,133                        |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 12,954                  | 11,965                        |
| 土地            | 6,302                   | 6,289                         |
| リース資産（純額）     | 75                      | 62                            |
| 建設仮勘定         | 59                      | 1,684                         |
| その他（純額）       | 1,903                   | 1,812                         |
| 有形固定資産合計      | 44,102                  | 43,947                        |
| 無形固定資産        | 1,956                   | 1,854                         |
| 投資その他の資産      |                         |                               |
| 投資有価証券        | 1,997                   | 3,422                         |
| 長期前払費用        | 31                      | 27                            |
| 繰延税金資産        | 27                      | —                             |
| その他           | 316                     | 326                           |
| 貸倒引当金         | △25                     | △25                           |
| 投資その他の資産合計    | 2,348                   | 3,750                         |
| 固定資産合計        | 48,407                  | 49,552                        |
| 資産合計          | 127,842                 | 140,039                       |

(単位：百万円)

|               | 前連結会計年度<br>(平成25年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(平成25年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 負債の部          |                         |                               |
| 流動負債          |                         |                               |
| 支払手形及び買掛金     | 11,941                  | 16,287                        |
| 短期借入金         | 2,451                   | 3,301                         |
| リース債務         | 18                      | 17                            |
| 未払金           | 9,582                   | 9,384                         |
| 未払法人税等        | 3,266                   | 3,380                         |
| 賞与引当金         | 1,303                   | 505                           |
| 役員賞与引当金       | 82                      | 21                            |
| 返品調整引当金       | 63                      | 79                            |
| 売上割戻引当金       | 723                     | 1,260                         |
| その他           | 670                     | 877                           |
| 流動負債合計        | 30,105                  | 35,117                        |
| 固定負債          |                         |                               |
| 新株予約権付社債      | 30,362                  | —                             |
| 長期借入金         | 3,503                   | 2,271                         |
| リース債務         | 62                      | 49                            |
| 繰延税金負債        | 75                      | 234                           |
| 退職給付引当金       | 89                      | 60                            |
| 役員退職慰労引当金     | 587                     | —                             |
| 長期預り金         | 1,576                   | 1,730                         |
| その他           | —                       | 553                           |
| 固定負債合計        | 36,257                  | 4,899                         |
| 負債合計          | 66,363                  | 40,017                        |
| 純資産の部         |                         |                               |
| 株主資本          |                         |                               |
| 資本金           | 11,959                  | 27,101                        |
| 資本剰余金         | 12,293                  | 27,489                        |
| 利益剰余金         | 43,308                  | 51,130                        |
| 自己株式          | △6,471                  | △6,376                        |
| 株主資本合計        | 61,089                  | 99,345                        |
| その他の包括利益累計額   |                         |                               |
| その他有価証券評価差額金  | 334                     | 605                           |
| その他の包括利益累計額合計 | 334                     | 605                           |
| 新株予約権         | 45                      | 71                            |
| 少数株主持分        | 9                       | —                             |
| 純資産合計         | 61,479                  | 100,022                       |
| 負債純資産合計       | 127,842                 | 140,039                       |

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】  
【四半期連結損益計算書】  
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

|                    | 前第3四半期連結累計期間<br>(自 平成24年4月1日<br>至 平成24年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 平成25年4月1日<br>至 平成25年12月31日) |
|--------------------|------------------------------------------------|------------------------------------------------|
| 売上高                | 61,009                                         | 67,930                                         |
| 売上原価               | 31,868                                         | 35,185                                         |
| 売上総利益              | 29,140                                         | 32,744                                         |
| 販売費及び一般管理費         | 14,964                                         | 15,746                                         |
| 営業利益               | 14,176                                         | 16,997                                         |
| 営業外収益              |                                                |                                                |
| 受取利息               | 114                                            | 72                                             |
| 受取配当金              | 209                                            | 66                                             |
| 受取補償金              | 5                                              | 85                                             |
| その他                | 43                                             | 49                                             |
| 営業外収益合計            | 374                                            | 273                                            |
| 営業外費用              |                                                |                                                |
| 支払利息               | 100                                            | 72                                             |
| 売上債権売却損            | 31                                             | 30                                             |
| その他                | 49                                             | 40                                             |
| 営業外費用合計            | 181                                            | 144                                            |
| 経常利益               | 14,368                                         | 17,126                                         |
| 特別利益               |                                                |                                                |
| 投資有価証券売却益          | 653                                            | 4                                              |
| 特別利益合計             | 653                                            | 4                                              |
| 特別損失               |                                                |                                                |
| 固定資産除却損            | 85                                             | 93                                             |
| 特別損失合計             | 85                                             | 93                                             |
| 税金等調整前四半期純利益       | 14,936                                         | 17,037                                         |
| 法人税、住民税及び事業税       | 4,465                                          | 6,021                                          |
| 法人税等調整額            | 633                                            | 183                                            |
| 法人税等合計             | 5,098                                          | 6,204                                          |
| 少数株主損益調整前四半期純利益    | 9,838                                          | 10,833                                         |
| 少数株主利益又は少数株主損失 (△) | 0                                              | △0                                             |
| 四半期純利益             | 9,838                                          | 10,833                                         |

【四半期連結包括利益計算書】  
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

|                 | 前第3四半期連結累計期間<br>(自 平成24年4月1日<br>至 平成24年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 平成25年4月1日<br>至 平成25年12月31日) |
|-----------------|------------------------------------------------|------------------------------------------------|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 9,838                                          | 10,833                                         |
| その他の包括利益        |                                                |                                                |
| その他有価証券評価差額金    | △540                                           | 270                                            |
| その他の包括利益合計      | △540                                           | 270                                            |
| 四半期包括利益         | 9,298                                          | 11,103                                         |
| (内訳)            |                                                |                                                |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 9,298                                          | 11,103                                         |
| 少数株主に係る四半期包括利益  | 0                                              | △0                                             |

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

※ 四半期連結会計期間末日満期手形等の会計処理については、手形の交換日及び支払実行日をもって決済処理しております。

なお、当第3四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期連結会計期間末日の債権が、当四半期連結会計期間末残高に含まれております。

|           | 前連結会計年度<br>(平成25年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(平成25年12月31日) |
|-----------|-------------------------|-------------------------------|
| 受取手形及び売掛金 | 4,145百万円                | 4,322百万円                      |

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

|       | 前第3四半期連結累計期間<br>(自 平成24年4月1日<br>至 平成24年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 平成25年4月1日<br>至 平成25年12月31日) |
|-------|------------------------------------------------|------------------------------------------------|
| 減価償却費 | 2,760百万円                                       | 3,707百万円                                       |

(株主資本等関係)

前第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

1. 配当金支払額

| 決議                   | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(百万円) | 1株当たり<br>配当額(円) | 基準日        | 効力発生日      | 配当の原資 |
|----------------------|-------|-----------------|-----------------|------------|------------|-------|
| 平成24年6月22日<br>定時株主総会 | 普通株式  | 1,266           | 80              | 平成24年3月31日 | 平成24年6月25日 | 利益剰余金 |
| 平成24年11月8日<br>取締役会   | 普通株式  | 1,104           | 70              | 平成24年9月30日 | 平成24年12月6日 | 利益剰余金 |

(注) 平成24年11月8日取締役会決議に基づく配当金の総額には、持株会信託(従業員持株会信託型ESOP)に対する配当金4百万円を含めておりません。これは持株会信託が所有する当社株式を四半期連結財務諸表において自己株式と認識しているためであります。

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間末後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

会社法第165条第2項の規定による定款の定めに基づく自己株式の取得

当社は、平成24年11月8日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得することを決議し、平成24年11月22日をもって648,800株の取得を完了いたしました。これに伴い自己株式が5,999百万円増加し、これらの結果、当第3四半期連結会計期間末において、自己株式が6,491百万円となっております。

当第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

1. 配当金支払額

| 決議                   | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(百万円) | 1株当たり<br>配当額(円) | 基準日        | 効力発生日      | 配当の原資 |
|----------------------|-------|-----------------|-----------------|------------|------------|-------|
| 平成25年6月25日<br>定時株主総会 | 普通株式  | 1,515           | 100             | 平成25年3月31日 | 平成25年6月26日 | 利益剰余金 |
| 平成25年11月8日<br>取締役会   | 普通株式  | 1,486           | 90              | 平成25年9月30日 | 平成25年12月6日 | 利益剰余金 |

(注) 1. 平成25年6月25日定時株主総会決議及び平成25年11月8日取締役会決議に基づく配当金の総額には、持株会信託(従業員持株会信託型E S O P)に対する配当金5百万円及び4百万円を含めておりません。これは持株会信託が所有する当社株式を四半期連結財務諸表において自己株式と認識しているためであります。

2. 1株当たり配当額については、基準日が平成25年9月30日であるため、平成25年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で行った株式分割については加味しておりません。

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間末後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

当第3四半期連結累計期間において、平成22年9月17日発行の2015年満期ユーロ円建転換社債型新株予約権付社債について、権利行使があり、資本金15,112百万円、資本準備金15,112百万円がそれぞれ増加いたしました。

これにより、当第3四半期連結会計期間末の資本金及び資本剰余金の残高は、それぞれ27,101百万円、27,489百万円となりました。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

当社及び連結子会社の行う事業は、製品の種類、性質、製造方法及び市場等の類似性を考慮した結果、医療用医薬品の製造及び販売を行う製薬事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

当社及び連結子会社の行う事業は、製品の種類、性質、製造方法及び市場等の類似性を考慮した結果、医療用医薬品の製造及び販売を行う製薬事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1 株当たり情報)

1 株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎並びに潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は以下のとおりであります。

| 項目                                                                          | 前第 3 四半期連結累計期間<br>(自 平成24年 4 月 1 日<br>至 平成24年12月31日) | 当第 3 四半期連結累計期間<br>(自 平成25年 4 月 1 日<br>至 平成25年12月31日) |
|-----------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------|------------------------------------------------------|
| (1) 1 株当たり四半期純利益金額                                                          | 313円75銭                                              | 335円68銭                                              |
| (算定上の基礎)                                                                    |                                                      |                                                      |
| 四半期純利益金額 (百万円)                                                              | 9,838                                                | 10,833                                               |
| 普通株主に帰属しない金額 (百万円)                                                          | —                                                    |                                                      |
| 普通株式に係る四半期純利益金額 (百万円)                                                       | 9,838                                                | 10,833                                               |
| 普通株式の期中平均株式数 (千株)                                                           | 31,356                                               | 32,272                                               |
| (2) 潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益金額                                                  | 258円69銭                                              | 293円45銭                                              |
| (算定上の基礎)                                                                    |                                                      |                                                      |
| 四半期純利益調整額 (百万円)                                                             | △69                                                  | △44                                                  |
| (うち、受取利息 (税額相当額控除後) (百万円))                                                  | (△69)                                                | (△44)                                                |
| 普通株式増加数 (千株)                                                                | 6,403                                                | 4,491                                                |
| 希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要 | —                                                    | —                                                    |

(注) 1. 持株会信託 (従業員持株会信託型 E S O P) が所有する当社株式については、四半期連結財務諸表において自己株式として会計処理しているため、上記の「普通株式の期中平均株式数」に当該株式は含まれておりません。

2. 当社は平成25年10月1日付で普通株式 1 株につき 2 株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1 株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益金額を算定しております。

## 2 【その他】

第66期（平成25年4月1日から平成26年3月31日まで）中間配当については、平成25年11月8日開催の取締役会において、平成25年9月30日の最終の株主名簿に記載又は記録された株主に対し、次のとおり中間配当を行うことを決議いたしました。

① 配当金の総額 1,486百万円

② 1株当たりの金額 90円

③ 支払請求権の効力発生日及び支払開始日 平成25年12月6日

(注) 1. 配当金の総額には、持株会信託（従業員持株会信託型E S O P）に対する配当金4百万円を含めておりません。これは持株会信託が所有する当社株式を四半期連結財務諸表において自己株式と認識しているためであります。

2. 1株当たり配当額については、基準日が平成25年9月30日であるため、平成25年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で行った株式分割については加味しておりません。

## 第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

# 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成26年 2 月10日

沢井製薬株式会社  
取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員 公認会計士 原 田 大 輔 印  
業務執行社員

指定有限責任社員 公認会計士 松 本 学 印  
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている沢井製薬株式会社の平成25年4月1日から平成26年3月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間（平成25年10月1日から平成25年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

## 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

## 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

## 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、沢井製薬株式会社及び連結子会社の平成25年12月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

## 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。